



ひめじ市民法律事務所

# 市民法律だより

## 明けましておめでとうございます

旧年中皆さまから賜りましたご厚情とご高配にあらためて深く感謝を申し上げます。

ひめじ市民法律事務所は、市民のための法律事務所です。昨年、先物取引被害全国研究会の事務局として投資被害の組織的な予防・救済の活動を下支えする仕事や、弁護士会として被災地陸前高田市の皆さんと「志縁」を結ぶ活動に取り組みました。司法問題への取り組みでは、法科大学院制度のあり方論と弁護士人口論が2大テーマです。事務所としては身近な研究と討論活動を積み重ねて来ましたが、市民的な運動の構築はまさにこれから。今後とも、ねばり強く取り組みます。

とくに、弁護士2名体制となって2年目となる今年は、市民に根を下ろした温かい法律相談、的確迅速な業務処理の両面で、ぐんと温かみと専門性を高めて行きたい。澄み渡った夜空の月のように、目をつぶって聴く音楽のように、明けない夜はないと信じる心を照らし、揺さぶる事務所であり続けたい。どうぞ皆さまのますますのご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって佳き年でありますようお祈り申し上げます。新春のご挨拶と致します。

2013年 巳年正月 所員一同

### 発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

所長 弁護士 平田 元 秀

弁護士 吉 谷 健 一

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<http://himejishimin.com/>

### 事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

### コンテンツ

年始のご挨拶	1
弁護士の小話	2
弁護士のよもやま話	3
夏の事務所旅行	4
情熱『大渡海』	4
「誰かわかるかな?」	4
事務所員アンケート	5
姫路のいいお店	6
編集後記	6

## 私たちは、もっと遠いところまでゆける

弁護士 平田元秀

この原稿を書いているのは、12月2日。2週間後に総選挙を控えています。ここでは、少し振り返って、確認しておきたいと思います。

野党民主党が衆院総選挙で圧勝して政権交代が発生したのが、3年前の2009年8月30日です。民主党の得票率は47%、自民党の得票率は39%で、かなりの差をつけた勝利でした。この勝利は、政権交代を求めるメディアの報道もありましたが、それを世論が選択したのもいえます。

その後の鳩山さん、菅さんと続く政権は、確かに、民主党の政治的な未成熟さを露わにしたものだったと思います。しかし、メディアが鳩山政権を一斉に叩いたのは、普天間基地に関する鳩山さんの「最低でも県外、できれば国外」発言をアメリカとの外交交渉で前に進めようとして袖にされた後です。鳩山さんの発言で基地問題が迷走したというのです。この後、もう鳩山さんは総理の資格がないと言わんばかりの叩かれ方をしていきました。ワシントンポストに、「loopy」(愚か)とまで書かれ、2年前の6月に総辞職になりました。しかし、沖縄県民の基地問題への要求が日本国首相の考え方に反映し、首相がそれを実行に移そうとしたというのは、安保始まって以来のことです。それが、ダメだったというのは、なぜダメだったか、というレベルで考えなければならない問題です。ウィキリークスの外交文書のニュースでは、日本の外務省や防衛省の役人が、鳩山さんが米国と基地交渉をやっている最中に、米軍に対して「鳩山に妥協するな。弱みを

見せるな。強く出ろ。」と助言していることが明らかにされました(内田樹ほか「辺境ラジオ」2012年9月150頁参照)。新政権が発足したときには、官僚の側で、政権とは別の持ちうる政治パワーで諸方面に働きかけを行うとすることがあるということです。水面下で米軍、関係省庁、メディア、財界がうごめき、沖縄の要求はブルドーザーのように押しつぶされるということです。小沢さんの政治資金収支報告書をめぐる一連の事件は、昨年11月に無罪が確定しました。冤罪が確定したのです。この事件は、やはりその本質は、政権交代の前夜に小沢さんという首相候補者を政治的に抹殺しようとした検察(行政)権力の企てであったというほかありません。政権交代を阻止しようという黒々とした恐ろしい政治的な力は、官僚とメディアと自民党と財界とアメリカ諸勢力の種々の見えない紐帯によって、働くということです。菅さんは、中国漁船の尖閣諸島衝突事件の後処理で、その政治的力を失いました。しかし、重要なことは、鳩山・菅政権下で憲法9条改正を叫ぶ思潮が盛り上がりを見せることはなかったということです。軍事と外交とTPPなどの主要な経済政策の選択について、一定の強い見えない力が働いていることが伺えるということです。そして、私たち市民は、その見えない力の外にいるということです。

私たち市民は、私たちの要求を反映しようとする政治家に相応の「政治力」を与えるための種々の活動を、もっと真面目に、抜本的に、強めなければなりません。この国は、私たちの国だからです。

## 贈るココロ 祝うココロ

弁護士 吉谷 健 一

先日、東京で友人の結婚式に呼ばれたので、参加してきました。

大学時代の友人で、卒業後もしばらくは時々会ってきた仲間だったのですが、最近は仕事や家庭があって忙しく、1年に1回会えれば御の字という状況だったので、久しぶりに会うのが楽しみでした。

式当日、スーツを着ながら、今日のネクタイをどれにするかというところでふと手がとまりました。せっかくの御祝いの場なので、何か明るめのネクタイでと考えていったところで、ふとあることを思い出して選んだのは、えんじ色のアーガイル柄のネクタイでした。

そのネクタイは、結婚する彼を始めとする友人たちが、私の司法試験の合格祝いとして買ってくれたものでした。合格後、それまで色々とお世話になってきた友人らに合格の報告をしに東京まで行ったのですが、そのとき彼らがそのネクタイをうやうやしく取り出してきたのです。

ネクタイは2本あって、もう1つは青のストライプのネクタイでした。彼らが説明するのには、「1本はいかにも吉谷が着けそうなものをということで青を選んで、もう1本は吉谷が選びそうにない明るい色で選んでみた」ということでした。

確かに私は少し落ち着いた感じの青色が好きで、明るめのえんじ色というのは自分では選ばないものだったと思います。長い間一緒に過ごしていると、その辺りまでよく分かっているのだと思うと、妙に嬉しかった記憶があります。

「えんじ色のネクタイは、今日は勝負どころで強気で行きたいというところで着ければいいよ」

と勧められたので、今でも証人尋問や刑事の無罪弁論では身につけていくようにしてい

ます(それ以外のネクタイだと気合いが入っていないというわけではありませんので、念のため)。

ちなみに、結婚する彼からはタイピンをプレゼントされました。ネクタイが必要ならタイピンも必要だろうという彼の強い勧めでプレゼントに加えられたもので、彼の几帳面さがよく表れているようでした。

そんなこんなで、えんじ色のネクタイを着用して東京へ。受付を頼まれていた友人2人と少し早くに集まってお茶を飲むことにしました。しっかり者でプレゼント選びを主導した1人の友人は、私が着けていたネクタイがプレゼントしたものであることをしっかりと覚えていました。もう数年前の話なのですが、ちゃんと覚えていたことに驚きました。

もう1人の友人は、その話を受けて「ああ、あの時の」という反応でしたが、これが普通の反応だろうなあと思います。

ちなみに、その後披露宴も始まって乾杯の途中で会場に滑り込んできた、ミスターアウトと呼んでもいい大雑把なもう1人の友人は、そもそもネクタイをプレゼントしたこと自体忘れていました。

披露宴は、新郎の彼の真面目な人柄がよく出ているような、和やかな雰囲気でした。色々なキャラクターの友人がいますが、披露宴の後も新宿に繰り出して、近況報告やら思い出話に華を咲かせました。



## 夏の一大イベント、事務所旅行。

夏の一大イベント、事務所旅行。

今回は一泊二日で、四国香川県・愛媛県へ行ってきました。

目的は四国名物【讃岐うどんと道後温泉】。

二日とも天候に恵まれすぎ(-\_-)で暑かった。

先生二人の運転で出発し、途中休憩交代をしながら瀬戸大橋を渡り、まず最初に訪れたのは名物讃岐うどんのお店【山下うどん】。セルフなので各自好きなうどんを注文し、いざ「いただきます！」こしがあって、のどごしがよく、みんなきれいにたいらげました。

次は、愛媛へ向かい、道後温泉とその付近を散策。【道後温泉】ジブリ映画の世界千と千尋の神隠しを思いだす温泉でした。そこまではよかったのですが、クーラーがなく暑くて暑くて長湯はできず、そそくさと上がってきました。上がってから天皇陛下の入浴されたお風呂を見学させていただきました。

温泉をでた後は、平田先生が下調べして下さった散策の時間です。まずは、お風呂上がりのビールです。坊ちゃんにちなんだネーミングのビールをいただきました。よく冷えていてお風呂上がりに

は最高のビールでした。

そして、ガラス美術館を見学、買い物、オシャレな茶店と散策してきましたが、あっという間に時間が過ぎてしまい、坊ちゃん列車には乗る時間はありませんでした。予想をしていたより見る場所がたくさんあり乗れなくて残念でした。(平田先生は、次の日の朝ホテル付近をマラソンし坊ちゃん列車と競争したそうです。先生よほど乗りたかったんだろうな(>\_<。))

夜は、先生の部屋にみんなで集合して、ゲームや暴露大会を行い、ここでは話せないような内容盛りだくさんで楽しみました。

翌日は、今治タオル美術館ICHIHIROを訪れタオルの製造実演を見学してきました。

色んなタオルで作成された絵を見てきました。

そして、来島海峡で絶景を見ながらランチをし、しまなみ海道を渡り帰途につきました。

あーっという間の二日間でした。時間をもてあますどころか、時間が足りなさすぎてもっといたいと思わせる旅行でした。楽しかった。



### 情熱『大渡海』

事務所に出るようになってから、ほとんど本を読むことが出来なくなっているが、久しぶりに今まで読んだことのない作家に挑戦しようと思い立ち、2012年本屋大賞を受賞して話題になった、三浦しおんの『舟を編む』を読んでみた。「言葉」にとことんこだわり、辞書の編集に情熱をかける人々の物語。気の遠くなるような長い年月を費やして緻密な作業を積み重ね、世代をつないで、困難を乗り越え最後にようやく本命の辞書『大渡海』が完成する場面では思わず涙。

一つの事に情熱を傾け、真摯に取り組む(まあ、別に仕事だけじゃなくてもいいけれど)、あるいはそういうものに出会えるって素晴らしい。熱くなりたい方は是非!!

因みに、同じ作家の『仏果を得ず』も一気に読める。こちらは文楽に青春をかける太夫の物語。昨年、某市長の発言で新聞を賑わしていたが、これを読めば、劇場に足を運んでみたくなること請け合い!(もしかしてお芝居好きの私だけ?) (美)



### 誰かわかるかな?



ヒント: 男の子です(^^) / 答えは編集後記のあとに

# 事務所員アンケート

事務所員全員にインタビューしました!!

- ① 冬の過ごし方
- ② 私の健康法
- ③ 今はまっているもの、こと
- ④ 行ってみたい場所(理由)
- ⑤ ことしの抱負、  
やってみたいこと

- ① ビオラ、ダイアンサス、シクラメンの世話。あとスキーかな。
- ② ジョギングと山登り。ジョギングは週2、3回のべ10km位です。
- ③ 県内のマラソン大会(10kmコース)。アウトドア派してます。
- ④ サイパン(ダイビングもマスターでき、休暇も楽しめそう。)
- ⑤ 依頼者と所員みんながいつも笑顔一杯でいられますように。  
私は、今年、ハーフマラソンに挑戦したいです。(平田)



- ① 引きこもる(完全インドア派です)
- ② テニス?もちろんインドアで(早く復帰したい!!)
- ③ 数独 やり直し高校数学
- ④ ローマで遺跡めぐり、または、オランダ美術館巡り
- ⑤ 健康のためにテニスとジム通い(おなかの脂肪燃焼)

(美)

- ① 冬はおいしいものがたくさんあるので、美味しいと聞いたお店に行ってみるのが楽しみ。寒さの苦手な私。うちに居るネコ(ちい&ぼー)を膝に乗せてこたつで、まったり。
- ② 乾燥の季節。寝る時はマスクをして寝ています。保湿になっていいんですよ。朝には、ずれてることも多々ありますが。
- ③ 「嵐」が好きで、ライブは最高です。会場中が元気と幸せに満ちあふれます。
- ④ 日光東照宮など。嵐がロケで行った場所を再現してみたい。
- ⑤ 今年はマラソン以外に、プールに通って泳ごうかなと思っています。(恵)



- ① 高校の友人との忘年会に出て、明石の魚の棚で新年の準備です。
- ② お金もかからず楽しめるジョギングです。
- ③ 音楽を聴くこと(少し前のJポップが中心です)
- ④ 北海道(札幌・小樽以外)自然の大きさが本州とは違うと思うので。
- ⑤ また少しずつ将棋をする機会を増やしたいと思います。(吉谷)



- ① あったかい部屋で、アイスクリームを食べながら韓流ドラマを見る。
- ② 最近ですが、豆乳を飲んでます。
- ③ 醤油麹 お肉に漬けて焼いたり、そのまま卵かけご飯に使ったりおいしいです。
- ④ オーストラリアに行ってコアラをだっこしたい。
- ⑤ 怒っても顔には出さないように、笑顔で毎日過ごせるように心がけたい。(ひ)



- ① 平日は最近始めたゴルフの練習(極寒ですが…), 休日にはスノーボードに行き、いいお湯に浸かる♪
- ② 晩ご飯の最初に必ずサラダボウル一杯の生野菜を食べます。ダイエットにもお肌ケアにもばっちり!
- ③ 海水魚の飼育(我が家にはいるのはコンゴウフグ、チンアナゴ…etc♪)
- ④ 下関の海響館(水族館大好きだからです!!)
- ⑤ 脱・おてんば娘!おしとやかな女性になってみたいです。。。(侑)



# 姫路の美味しいお店

今回のお店は、本格フレンチとワインのお店VinVinです。場所は姫路駅から徒歩約5分のところにあります。お店は落ち着いた雰囲気、でもどこかアットホームな温かい感じのするステキな店内です。

今回のお料理はおまかせコースで前菜～スープ、メインに至るまで、味付け・盛り付けともにオリジナリティにあふれていて、どこか魅惑的な・・・とにかくとても美味でした。特に、メインのお肉料理は鴨のロースト！これがくさみもなく、味わい深いソースとよくマッチして最高でした。これにあわせてご提供下さったワインは『GEVREY CHAMBERTIN(ギブリー・シャンベルタン)』。芳醇な香りを放ちつつ、上品で深みがあって・・・みんなでうなりました(>ε<)b鴨肉との相性もばっちり、ついつい飲みすぎ



てしまいました。そして、フィナーレをかざるデザート!! すべてお店のオリジナル&手作りだそうで、数種類の中から好きなものを3つ選ばせてもらえました(←これは優柔不断の私には非常に嬉しい♪)。この日のおすすめは紅茶風味のシュークリーム。こちらは、全員チョイス♪頼張った瞬間にほんのり紅茶の香りがお口の中に広がります。どれも凝っていて、3つも選ばしてもらったのに、お隣さんが食べているのも気になっちゃう・・・笑。と、まあ最高のおもてなしにみんなご満悦でした。

しめくりは、シェフ&ソムリエのダンディーなご主人・田中さんが優しい笑顔でお見送りしてくださり、必ずまた来たいと思いました!! ランチも気になるし、アラカルトでワインを楽しむのもいいなあなんて、ひそかに次の予定を考えながら帰路だったのでした。皆様も至福のひとときをぜひ一度VinVinで(\*^\_^\*) (侷)



## 編集後記

早いもので、事務所報も6号目を迎えました。今回は事務所員全員に協力いただいて、アンケートを載せてみました。それぞれ、今年の抱負を決意していますが、さてさて1年後にはどんな結果になっているのでしょうか？

いいご報告が出来るように頑張っていきましょう!

新しい年が皆様にとって希望に溢れた一年になりますように。

(.)=47277-1 朝日新聞 朝刊 1/21